

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月30日

計画の名称	相模湾の港湾における安全で快適な港づくり											
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	神奈川県, 大磯町											
計画の目標	<p>【真鶴港】真鶴港活性化整備計画に基づき、第3物揚場及び南船揚場を改良し、産業活性化に向けた基盤を整備する。</p> <p>【大磯港、湘南港、葉山港】港湾施設を適切に維持するため、維持管理計画を策定する。地方港湾、漁港、マリナーと連携した相模湾クルージングツアー活性化のための基盤整備を行う。</p> <p>【湘南港】東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技が開催される湘南港において、必要な環境整備を着実にを行う。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,897	A	1,737	B	0	C	160	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	8.43%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成27年度		平成31年度
1	<p>【真鶴港】物揚場及び船揚場の改良により、水面係留12隻及び陸置9隻を可能とし、産業を活性化する。</p> <p>【真鶴港】真鶴港における施設の利用率 = (利用施設の延長) / (施設延長) (%)</p>	0%	%	100%
2	<p>【大磯港、湘南港、葉山港】維持管理計画を策定する必要がある11施設について、同計画を策定する。</p> <p>【大磯港、湘南港、葉山港】維持管理計画を策定する必要がある港湾施設のうち、策定が完了した施設の割合 = (計画を策定した施設数) / (計画を策定する必要がある港湾施設数) (%)</p>	0%	%	100%
3	<p>【湘南港】臨港道路を改良し交通の円滑化を図り、車両通行時間を短縮する。緑地(トイレ等)の改良や港湾施設のバリアフリー化により、港湾利用者の利便性の向上を図り、港湾緑地への来訪者を増加する。</p> <p>【湘南港】国道134号江の島入口交差点から湘南港管理事務所までの車両での通行時間 国道134号江の島入口交差点から湘南港管理事務所までの車両での通行時間</p>	62分	分	17分
4	<p>【相模港の港湾】相模港の港湾を利用したクルージングツアーを増加させる。</p> <p>【相模港の港湾】相模港の港湾を利用したクルージングツアー客数</p>	0人	人	100人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	物揚場改良	物揚場改良 L=76m	真鶴港 真鶴地 区	■	■	■	■	■	198	—	
	A02-002	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	船揚場改良	船揚場改良 L=30m	真鶴港 真鶴地 区	■	■	■	■	■	72	—	
	A02-003	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	—	維持管理計画策定	調査・計画策定 N=5 施設	大磯港 大磯地 区		■				6	—	
A02-004	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	—	維持管理計画策定	調査・計画策定 N=3 施設	湘南港 江の島 地区		■				6	—		
A02-005	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	—	維持管理計画策定	調査・計画策定 N=3 施設	葉山港 堀内地 区		■				3	—		
A02-006	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	臨港道路橋梁等改良	橋梁等改良 L=324m	湘南港 江の島 地区		■	■	■		498	—		

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-007	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	臨港道路等改良	道路等改良 L=1545m	湘南港 江の島 地区		■	■	■	■	384		—	
	A02-008	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	緑地、係留施設改良・バ リアフリー化	緑地改良 1式、浮き棧橋改 良 1式	湘南港 江の島 地区		■	■	■	■	360		—	
	A02-009	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	係留施設整備	係留施設整備 1式	大磯港 大磯地 区					■	■	210		—
											小計							1,737		
											合計							1,737		

C 効果促進事業																						
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31						
		一体的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
港湾事業	C02-001	港湾	一般	大磯町	直接	大磯町	地方	改良	賑わい交流施設整備	賑わい交流施設整備 N=1式	大磯港 大磯地 区					■	■	160		—		
		大磯港のみならずオアシス（賑わい交流施設）を整備することにより、大磯港のみならず海上から連携する湘南港、葉山港の賑わいをあわせて創出させるもの																				
																				小計	160	
																			合計	160		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

策定主体にて実施

事後評価の実施時期

令和4年3月

公表の方法

神奈川県県土整備局河川下水道部砂防海岸課ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

一部事業（真鶴港の物揚場、船揚場改良）では目標を達成できなかったが、その他維持管理計画の策定、臨港道路橋梁等の改良・補修、係留施設の整備、さらには賑わい交流施設の整備などを行った結果、港湾利用者への利便性の向上が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後は、本計画において一部完了しなかった残事業を令和2年度～令和6年度の整備計画に位置付け引き続き整備を進めると同時に、本計画において改良、整備を行った施設の適切な維持管理等を行うことにより、より安全で快適な港の創出を行う。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	指標①（【真鶴港】物揚場及び船揚場の改良により、水面係留12隻及び陸置 9 隻を可能とし、産業を活性化する。）	
	最終目標値	100%
2	最終実績値	0%
	指標②（【大磯港、湘南港、葉山港】維持管理計画を策定する必要がある 1 1 施設について、同計画を策定する。）	
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
指標③（【湘南港】臨港道路を改良し交通の円滑化を図り、車両通行時間を短縮する。緑地（トイレ等）の改良や港湾施設のバリアフリー化により、港湾利用者の利便性の向上を図り、港湾緑地への来訪者を増加する。）		
4	最終目標値	17分
	最終実績値	15分
指標④（【相模港の港湾】相模港の港湾を利用したクルージングツアーを増加させる。）		
4	最終目標値	100人
	最終実績値	93人